

(様式3)

外国人児童生徒等教育アドバイザー派遣結果報告書

都道府県名	熊本県	市町村名	八代市	組織名	八代市教育委員会学校教育課
派遣日	令和3年7月19日(月曜日) 9:00~12:10 (1) 開会・挨拶 9:00~9:10 (2) 講話・質疑応答 9:10~11:10 (3) 情報交換 11:20~12:00 (4) 閉会 12:00				
実施方法	派遣 / 遠隔				
派遣場所	講師の勤務地【オンラインでの実施】				
アドバイザー氏名	築樋 博子 先生(豊橋市教育委員会外国人児童生徒教育相談員)				
相談者	八代市日本語指導員(会計年度任用職員)				
相談内容	昨年度、本市の日本語指導員が1人欠員となり、人材の発掘・確保も困難であったため、年度の途中で本市に転入した日本語指導を必要としている児童生徒(2人)が指導を受けることができない状況があった。今年度は、新規の日本語指導員を3人確保することができたが、日本語指導の資格を有しているものの、児童生徒への日本語の指導経験がない。そのため、児童生徒への日本語指導に関する専門的な知識等を学ぶ研修が必要である。研修の内容として、「子どもの日本語教育の理論と方法」及び「日本語指導の計画と実施」をお願いしたい。また、その際に日本語指導員が、日々の日本語指導において困っていることや悩みに対する助言もお願いしたい。				
派遣者からの指導助言内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・外国人の子供の公立義務教育諸学校への受入れについて</li><li>・「特別の教育課程」による日本語指導</li><li>・日本語指導のプログラム</li><li>・生活適応+サバイバル日本語の指導</li><li>・日本語指導の基礎</li><li>・技能別日本語の指導</li><li>・日本語と教科の統合学習</li><li>・日本語指導を通じて育成する力</li></ul>				
相談後の方針の変化、今後の取組方針等	<p>本研修後に受講者(日本語指導員)から以下のような感想が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・普段から教材選びに苦慮しており、一人一人の能力や適性、ニーズ等に合う教材を探ることが難しく悩んでいたが、この研修で様々な資料や教材を提示していただいたことで、これからの教材選びや授業の組み立ての参考になった。また、本だけでなく、色々なホームページや道具(カードなど)も日本語指導に活用したい。</li><li>・内容としては、すでに学んでいたこともあったが、改めて日本語指導に関する知識の確認ができた。「JSL対話型アセスメント」の実施により、4技能を評価し、指導目標を見直す際の参考にしたいと思った。</li></ul> <p>本研修会では、質疑応答の中で、日本語指導員が普段から抱えている様々な悩みや疑問に答えていただいた。外国人児童生徒等への指導経験が浅く、今後も様々な課題や悩みが生じると考えられるため、専門的な立場から指導・助言をいただきたい。</p>				